

平成 27 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	07	01	05	0401	宮沢賢治童話村整備事業	
総合計画	分野	しごと				
	政策	1-4	観光の振興			
	施策	1	観光の魅力向上			
目的	賢治の香りあふれるまちづくり					
対象	市民 観光客					
意図	賢治および賢治のまち花巻の魅力を感じてもらう					
事業概要	…上記目的を実現するための事業手法を記載すること					
○宮沢賢治童話村整備事業 賢治の学校及び周辺施設の整備、調査、検討を行う。 ≪事業内容≫ 賢治の学校「天空の部屋」マルチモニター交換 19,656千円 マルチモニター交換設計業務 605千円						
市民参画の有無 [対象外]						
市民協働の形態		共催	実行委員会・協議会	事業協力・協定		
		後援・協賛	補助・助成	委託		
活動指標 (上記「事業概要」に対応)		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
①			計画			
			実績			
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標 (上記「意図」に対応)		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
①						
②						
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり		目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
/		
目的妥当性	公共関与の妥当性 <input type="radio"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	宮沢賢治童話村は市の施設であり、市で整備を行うことが妥当である。
有効性	成果の向上余地 <input type="radio"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	宮沢賢治童話村の整備を行うことによって、入館者の満足度が向上すると思われるほか、入館者の増加が見込まれ、賢治の作品や考え方に触れる機会が増える等向上の余地がある。
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input type="radio"/> どちらも削減余地がない	効率的な設計を行うことにより、事業費は最小限に抑えられると見込まれる。
公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input type="radio"/> 適正である	宮沢賢治童話村の整備により、市民や観光客にとって花巻の魅力が向上するため、受益機会と費用負担について公平であると考えられる。
総合評価 …上記評価結果の総括		
宮沢賢治童話村は「賢治さんと遊ぶ」をコンセプトにした施設であるが、生誕100年の年に整備された、建築から施設であり、建築から20年が経過した施設であり、施設の破損、機器の老朽化等が進んでいる。改修が必要な個所のうち、賢治の学校内「天空の部屋」にあるマルチモニターを交換し、来館者の満足度の向上を図った。		

平成 27 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

担当部署 部名 生涯学習部 課名 賢治まちづくり課 担当係長 藤原康之 内線 365

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

(単位：千円)

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	07	01	05	0401	宮沢賢治童話村整備事業

単位：千円

		26年度 決算額(A)	27年度 決算額(B)	28年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費			20,261		20,261
財 源 内 訳	国・県				
	地方債				
	その他				
	一般財源		20,261		20,261

事業期間	単年度繰返	<input type="radio"/> 期間限定	[平成 27 年度 ~ 平成 年度]
------	-------	----------------------------	--------------------

部重点施策における目標
賢治さんの魅力あふれるまちづくりの推進

事業開始の背景・経緯

宮沢賢治童話村は、平成8年の賢治生誕100年を記念して整備された施設であり、整備後18年が経過し、施設・設備が老朽化している。平成28年の賢治生誕120年事業に備えるため、宮沢賢治童話村の施設整備事業を行う。

事業概要

○宮沢賢治童話村整備事業
賢治の学校及び周辺施設の整備、調査、検討を行う。

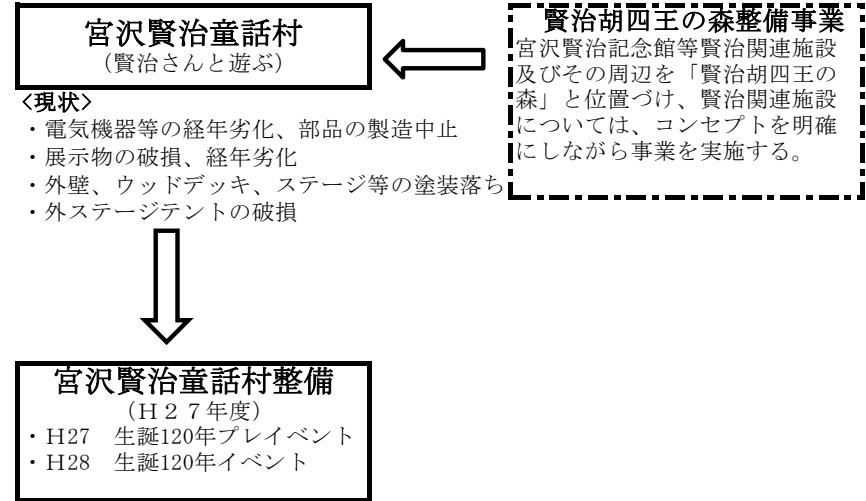
《事業内容》

賢治の学校「天空の部屋」マルチモニター交換 19,656千円
マルチモニター交換設計業務 605千円

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

映像機器は交換したが、映像自体は古いままである。映像を最新のものに入れ替えることで、入館者の満足度がより向上すると考える。

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】



○童話村整備業務委託料

賢治の学校「天空の部屋」マルチモニター交換 19,656千円
マルチモニター交換設計業務 605千円